

< 道路整備事業に係る >

# 要 望 書



国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会  
広域道路・国道284号整備促進期成同盟会  
国道342号整備促進同盟会  
国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会  
新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会  
栗原北上線県道昇格促進協議会  
栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

**国道 4 号 一 関 平 泉 地 区**  
**4 車線化整備促進期成同盟会**  
**〔一関市 平泉町〕**

## 国道4号の4車線化拡幅整備について

<sup>いちのせきし</sup>一関市と<sup>ひらいずみちょう</sup>平泉町は、一体となって定住自立圏を形成し、生活機能の確保と産業の活性化や交流人口の拡大を連携して進めるとともに、それぞれ国道4号周辺に新たな工業団地の開発を進める等、産業の育成に努めています。

観光分野においては、「世界文化遺産 <sup>ひらいずみ</sup>平泉」を核とし、周辺の観光資源を組み合わせた周遊観光ルートの形成に取り組み、インバウンドをはじめとする入込客がコロナ禍以前にも増して拡大しております。引き続き魅力の発信や受入環境の整備に取り組み、交流人口の拡大を目指しているところです。

また、<sup>かねがさきちょう</sup>岩手県金ケ崎町及び<sup>おおひらむら</sup>宮城県大衡村にあるトヨタ自動車東日本株式会社の二つの工場を核として、周辺に関連事業所の集積が進んでいるところですが、なかでも<sup>いちのせきし</sup>一関市、<sup>ひらいずみちょう</sup>平泉町を含む岩手県南部には多くの事業所が立地しており、国道4号を物流路線としたサプライヤー間の部品輸送が多く行われております。

このように、国道4号は東北地方の経済を牽引する製造業及び観光産業の取り組みをより一層推進し、シームレスな拠点連結型国土の形成に向けても欠かすことのできない重要なインフラであります。しかしながら、<sup>いちのせきし</sup>一関市、<sup>ひらいずみちょう</sup>平泉町内においては、2車線区間がボトルネックとなり渋滞が多いうえ、東北自動車道の通行止めが発生した際には国道4号に車両が集中し通行に支障をきたすことから、4車線化等とダブルネットワークの強化が望まれています。

以上のことから、地方を創生するための産業振興、観光振興をより一層推進し、冬期間や緊急時においても安全で安定した走行を確保できる強靱な交通基盤を形成するため、下記の事項について要望します。

## 記

- 1、<sup>おおつき</sup>大槻交差点から<sup>ひらいずみ</sup>平泉バイパス<sup>みなみぐち</sup>南口交差点までの区間の4車線拡幅整備
- 2、<sup>たかなし</sup>高梨交差点から宮城県境までの4車線拡幅整備

令和7年11月7日

国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会

会長 一関市長 佐藤 善 仁

